

No.10 キャリア教育研究概要（2） （庄原市西城地域）

研究テーマ

県北中山間地域の特色を生かした小・中・高等学校の発達段階に応じた系統的な体験活動の学習プログラムの実践と改善
～西城町を誇りに思い、西城町を愛し、西城町に貢献できる児童生徒の育成を目指して～

目標

小学校から高等学校までの統一した目指す子ども像を「地域での学びをもとに、夢をもち、自己実現していく児童生徒」とし、これに基づき小・中・高等学校間の連続性や一貫性を考慮した学習プログラムを開発する。

地域からの学びを大事にした活動を、学校単独でも、学校間連携活動でも進めていく。

アンケート結果や地域性などを考慮し、児童生徒のコミュニケーション能力の育成、児童生徒の職業理解能力の育成、児童生徒の情報収集・探索能力の育成の三つを重点課題とする。

子ども像

小学校

地域を生かした「ひと」「もの」「こと」に関心をもつて触れ合い、将来の夢や希望をもつ

中学校

地域での体験を生かし、職業・勤労についての理解を深め、将来の職業人に向けた夢や目標をもつ

高等学校

地域での体験を生かし、将来の職業人に向けた夢や目標をより確かなものとし、就業・勤労に対する意欲をもつ

(1) 組織的・系統的なキャリア教育を行うためのキャリア教育の学習プログラムの開発

- 学校間交流や地域交流を中心とした児童生徒のコミュニケーション能力育成や、重点課題にかかわる学習プログラムの作成
- 小・中交流、小・高交流、中・高交流
 - 職場見学、職場体験、インターンシップ
 - 小学校：総合的な学習「名人に学ぼう」、道徳「郷土愛」
 - 中学校：道徳「自分を見つめ直そう」、総合的な学習「主体性と人との関わり」
 - 高等学校：総合的な学習「高齢者大学との交流」 特別活動「地域でのボランティア活動」

(2) 関係機関との連携によるキャリア教育推進のためのシステムづくり

- キャリア・アドバイザーの活用状況の整理 ※「西城お宝バンク」「活用事例集」作成
- 児童生徒の円滑な職場見学、職場体験、インターンシップ の受入れシステムの構築 ※「庄原市西城地域の企業・ハローワーク との連携」

(3) 教員の資質向上を図る取組み

- 小・中・高等学校合同の研修会の開催
- 各校における研修会の開催
 - ・キャリア教育の意義について
 - ・キャリア・カウンセリングについて
 - ・体験的な活動に係る学習指導案・教材の開発について（事前・事後を含む）

(4) 保護者・企業等への啓発

- 保護者・地域の方を対象とした啓発用の「ヒバゴン通信」作成・HPの掲載
- 西城地域キャリア教育成果発表会の開催
- 保護者対象のキャリア教育に係る講演会・PTA 研修会の開催